

2024年3月13日

各位

三菱商事株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社
三菱自動車工業株式会社

三菱商事、三菱ふそうトラック・バス、三菱自動車の3社
EV総合サービスのオンラインプラットフォームを運営する新会社を共同で設立

三菱商事株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役 社長：中西 勝也、以下「三菱商事」)、三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO：カール・デッペン、以下「三菱ふそう」)、三菱自動車工業株式会社(本社：東京都港区、代表執行役社長 兼 最高経営責任者：加藤 隆雄、以下「三菱自動車」)の3社は、電気自動車(以下「EV」)関連サービスをワンストップで提供するオンラインプラットフォームを運営する新会社「イブニオン株式会社 (EVNION Inc.、以下「イブニオン」)」を、関連する当局承認を経て2024年6月を目標に設立します。

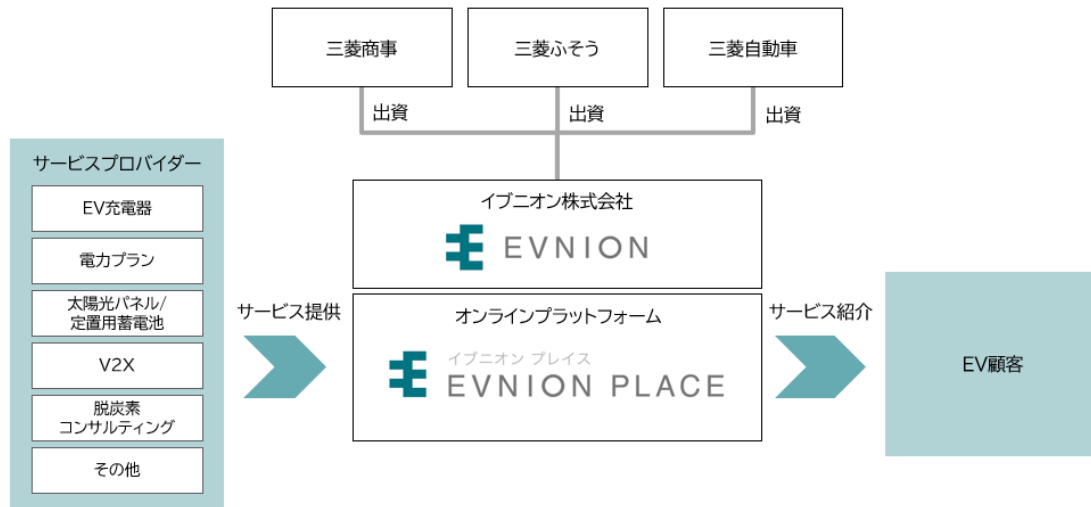


脱炭素社会の実現に向けEV導入検討の動きが活発になる中、より多くの顧客へEVに関するサービスや情報を提供することを目的として、イブニオンの設立を決定しました。

イブニオンは、乗用車と商用車、あるいはメーカーを問わず、EV関連サービスを顧客へ包括的に提供するオンラインプラットフォーム「イブニオンプレイス (EVNION PLACE、以下「本プラットフォーム」)」を国内で運営します。サービス開始時期は、2024年8月を予定していません。

本プラットフォームは、EV充電設備やEV向け電力プラン、エネルギーマネジメントをはじめとして、EVの導入および運用をサポートする充電ソリューション、脱炭素コンサルティングサービス等を「マーケットプレイス」で提供します。加えて、EV関連ニュースやEVの導入および運用にあたって必要な情報を本プラットフォーム上に掲載します。従来のエンジン車からEVへの移行にあたって、様々な変化への対応や疑問の解決が顧客から必要とされる中、本プラットフォーム上に必要な情報・サービスを集約することで、よりスムーズなEVシフトを支援します。サービス開始後はコンテンツを順次拡大し、日本の2050年カーボンニュートラル実現やDX(デジタル・トランスフォーメーション)への貢献を目指します。

【イブニオンのサービスイメージ】



【イブニオンの社名について】

イブニオンは、EVを取り巻く全てのモノやヒト、コトをつなぐプラットフォームとなることを目指します。この「つなぐ」というキーワードから、以下の通り社名を決定しました。

イブニオン (EVNION) : EV + UNION (団結、つながり)



【新会社の概要*】

商号 : イブニオン株式会社 (EVNION Inc.)
 出資比率 : 三菱商事 35%、三菱ふそう 35%、三菱自動車 30%

*本発表時点での計画であり、今後変更の可能性があります。

【出資各社の概要】

<三菱商事>

- 商号 : 三菱商事株式会社
本社所在地 : 東京都千代田区丸の内 2 丁目 3 番 1 号
代表者 : 中西 勝也 (代表取締役 社長)
会社概要 : 天然ガス、総合素材、化学ソリューション、金属資源、産業インフラ、自動車・モビリティ、食品産業、コンシューマー産業、電力ソリューション、複合都市開発の 10 グループに産業 DX 部門、次世代エネルギー部門を加えた体制で、幅広い産業を事業領域として多角的なビジネスを展開しています。

<三菱ふそう>

- 商号 : 三菱ふそうトラック・バス株式会社
本社所在地 : 神奈川県川崎市中原区大倉町 10
代表者 : カール・デッペン (代表取締役社長・CEO)
会社概要 : 三菱ふそうトラック・バス株式会社 (MFTBC) は、ダイムラートラック社が 89.29%、三菱グループ各社が 10.71% の株式を保有し、川崎市に本社を置く商用車メーカーです。90 年以上の歴史を持つ FUSO ブランドの、小型、中型、大型トラックやバス、産業用エンジンを含む製品を世界約 170 の市場向けに開発・製造・販売しています。2017 年、初の量産型電気小型トラック「eCanter」を市場に導入し、2019 年には、日本の商用車市場のベンチマークとなる、SAE レベル 2 相当の高度運転支援技術を搭載した大型トラック「Super Great」を商用車メーカーとして初めて日本に導入しました。MFTBC は、ダイムラー・インドニア・コマーシャル・ビークルズ社 (DICV) とともにダイムラー・トラック・アジアの一員として、製品開発、部品調達、生産などの分野で協力し、お客様に最高の価値を提供しています。

<三菱自動車>

- 商号 : 三菱自動車工業株式会社
本社所在地 : 東京都港区芝浦 3 丁目 1 番 21 号
代表者 : 加藤 隆雄 (代表執行役社長 兼 最高経営責任者)
会社概要 : SUV づくりのノウハウとラリーで培った四輪制御技術、そして電動化技術に強みをもつ自動車メーカーです。日本をはじめ、海外に生産拠点があり、グローバルで約 30,000 名の従業員を擁しています。2009 年には世界初の量産 EV である「アイ・ミーブ」、2013 年には世界初の SUV タイプのプラグインハイブリッド EV である「アウトランダー-PHEV」を



発売するなど電動車普及に取り組んでいます。三菱自動車らしいモデルをお客様にお届けするとともにカーボンニュートラル社会の実現に貢献します。

以上